

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	社会医療法人財団 慈泉会							
代表者名	氏名	相澤 孝夫	役職名	理事長				
主たる事務所の所在地	長野県松本市本庄2-5-1							
主たる事業の分類	大分類	P 医療、福祉						
	中分類	8311 一般病院						
主たる事業の概要	<p>慈泉会は長野県の松本市に位置し、相澤病院・健康センター・地域在宅医療支援センター・医学研究研修センター・サービス付き高齢者向け住宅「結」本庄を運営し、地域に医療・介護を提供しております。</p> <p>その中心である相澤病院は、24時間365日患者さんの受入を断らない救命救急センターを有するとともに高度先進医療を行うため、がん治療装置である「陽子線治療装置」を導入し地域のがん診療の向上にも寄与しております。</p>							
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者						
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者						
原油換算エネルギー使用量	5053	kl	その他ガス排出量合計	0	t-CO ₂	自動車の台数	129	台

2 計画期間及び報告対象年度

計画期間	26	年度	～	28	年度	報告対象年度		年度
------	----	----	---	----	----	--------	--	----

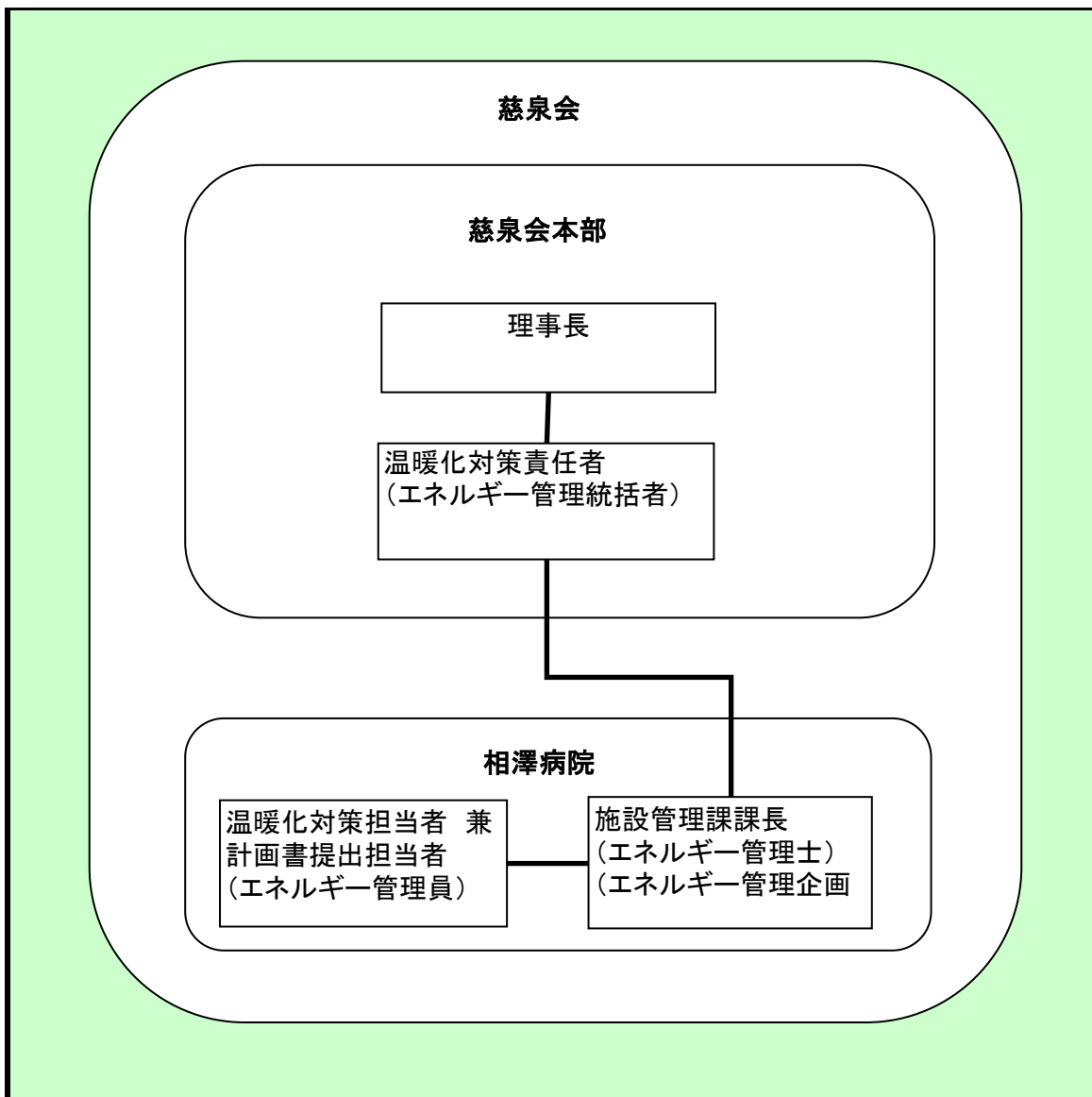
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	<p>閲覧要請（事前連絡要）があった場合審査の上、後日開示する。</p> <p>平日9時～12時 保管部署：施設管理課。</p>
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

陽子線治療設備を除いた慈泉会全体のエネルギー使用量をCO₂換算にして年間1%削減を目標とした設備管理を行い、省エネルギー活動を効果的に推進できるように運用する。
陽子線治療設備は平成26年9月以降本格稼働するので、その後は稼働実績をふまえて年間目標を算定する。

5 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	10,230	t-CO ₂	寄与度の合計		単位		
25年度	調整後排出量	8,500	t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /		
目標年度	目標排出量	9,926	t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
28年度	目標削減率	2.97	%	目標削減率	1.00	%		1
目標設定に関する説明	5年で年平均1%の排出原単位削減を目標にするとともにピークカットを進める。(陽子線治療設備消費分は除く) ※陽子線治療設備は特殊な治療装置であり、(利用人員に比べエネルギー使用量が多い)病院本体とは切り離して評価しないと正確な数値が出ないため。						※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。	
第一年度	排出量		t-CO ₂	寄与度の合計		単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量		t-CO ₂	寄与度の合計		単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量		t-CO ₂	寄与度の合計		単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂	寄与度の合計		単位		
25年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /		
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	目標削減率		%	目標削減率		%		
目標設定に関する説明								※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量		t-CO ₂	寄与度の合計		単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量		t-CO ₂	寄与度の合計		単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量		t-CO ₂	寄与度の合計		単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標等の状況

基準年度	基準排出量	202	t-CO ₂			
25年度						
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	削減率		%
年度						
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量		t-CO ₂	削減率		%
年度						
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量		t-CO ₂	削減率		%
年度						
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量		t-CO ₂	削減率		%
年度						
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

7 重点対策の実施状況

段階	連番	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I、II	1	燃料使用量等の定期的な把握						
	2	エコドライブの励行						
III、IV	—	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		実績	
			実施 予定年 度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	コ・ジェネレーション2号機導入に伴う排熱回収(空調・給湯)	26年度	100		
2	エネ起	使用していないディスプレイ用スポットライトを消灯する(100W3本→撤去)	26年度	2		
3	エネ起	使用が少ない階段の照明を人感センサー付きにする。(B棟3番階段)	27年度	2		
4	エネ起	使用が少ない階段の照明を人感センサー付きにする。(A棟1番階段)	28年度	1		
5						
6						
7						
8						
9						
10						

9 自然エネルギー源利用設備等の導入状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光発電設備	kw	10	0			

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電気)	tCO ₂					
グリーンエネルギー証書(熱)	tCO ₂					
J-クレジット制度により創出されたクレジット	tCO ₂					
県が認証したクレジット	tCO ₂					
電気の利用に伴うもの	tCO ₂	1730				
低炭素電力の利用	tCO ₂					

様式1号
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出状況 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上	1	9,276						
1,500k1以上 3,000k1未満	0	0						
1,500k1未満	10	953						
合計	11	10,229						

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出状況 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0			
CH ₄	0			
N ₂ O	0			
HFC	0			
PFC	0			
SF ₆	0			
合計	0	0	0	0

1.3 次世代車使用台数及び導入計画 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0			
電気自動車	0			
燃料電池自動車	0			
クリーンディーゼル自動車	0			
その他	4			
合計	4	0	0	0
自動車総数	129			
次世代車導入割合	3.1			

様式1号
(総括票)

1.4 中小企業支援

区分	内容
中小企業への省エネ診断	なし
その他	なし

1.5 交通対策

区分	実施内容
ノーマイカー通勤	看護師寮を2km以内に設置して職員の14%は徒歩等である。
公共交通機関の利用促進	通勤距離2km以内の職員は自家用車通勤を禁止している。
来客者の交通対策	コミュニティバスを運行している。(病院前停留所を設置している)
物流の合理化	納品時間指定を行い、外来時間と重ならないようにしている。

1.6 環境マネジメントシステム導入状況

番号	名称	導入年
1		
2		
3		

1.7 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度実績	県内の緑化及び森林の保全 (J-verクレジット、森林の里親契約)
第一年度実績	
第二年度実績	
第三年度実績	

1.8 自由記載欄

区分	内容	削減量 (tCO ₂)
基準年度以前の取組み	コ・ジェネ1号機 (ガス) による排熱回収 (温水)	154
その他		